

宇治  
全国お茶まつり  
京都大会  
2013

第67回 全国お茶まつり 京都大会 関連事業

# 宇治茶

# 世界文化遺産

# シンポジウム

テーマ

日本茶のふるさと

宇治茶を世界遺産に

和束の茶畑(京都府景観資産)

定員 400名

※お申し込み方法は裏面をご覧ください

費用 入場無料

内容

- 11時30分～/会場内
- 宇治茶の振る舞い
  - 宇治茶や農産物の販売
  - 体験コーナー
  - 宇治茶の世界遺産登録に向けての取組や歴史の紹介、パネル展示 など
- ※なくなり次第終了します



平成 25 年

日時

10月19日(土)

場所

宇治市文化センター  
(宇治市折居台1丁目1)

アクセス

- 京阪「宇治」から バス約9分
  - JR「宇治」から バス約7分
  - バス停「宇治文化センター」下車
  - 近鉄「大久保」から バス約25分
  - バス停「琵琶台口」下車 徒歩約10分
- ※ご来場の際は公共交通機関をご利用ください。

13時～17時/メイン会場(小ホール)内

ミニコンサート Lepus (レプス) 案内人: 木野正男氏 (茶生産農家)

基調講演  
杉尾 伸太郎氏 (イコモス文化的景観国際学術委員会副会長)  
久保 美智代氏 (旅する世界遺産研究家・アナウンサー)

トークセッション  
杉尾氏、久保氏のほか下岡久五郎氏 (茶生産農家)、森正美氏 (京都文教大学教授) などをお招きし、宇治茶の魅力を語ります。

世界遺産の歌「ここに生きる」  
(NPO 法人山城こみねっと)

お問い合わせ

京都府農林水産部農政課  
電話 075-414-4898 FAX 075-414-4939

主催

第67回全国お茶まつり京都大会実行委員会  
<http://www.pref.kyoto.jp/nosan/67cha-fest.html>

協力(順不同)

日本茶インストラクター協会京都府支部 楽茶館  
JA 京都やましろ 宇治市食育ネットワーク  
株式会社京のちから 京都ローターアクトクラブ など

## 登壇者プロフィール



### 杉尾 伸太郎氏

株式会社ブレック研究所取締役会長、  
イコモス文化的景観国際学術委員会副会長

厚生省国立公園部、鹿児島県観光課、環境庁自然保護局を経て(株)ブレック研究所設立、現在に至る。武蔵野美術大学非常勤講師、長岡造形大学非常勤講師等歴任。



### 久保 美智代氏

旅する世界遺産研究者、アナウンサー、  
日本イコモス国内委員会会員

愛媛朝日テレビアナウンサー第一期生として入社後、東京で独立。世界遺産に魅せられ、奈良へ転居。その後橿原、姫路、西脇を経て京都へ。50カ国以上、世界遺産356カ所を訪問。

### 下岡 久五郎氏 京都府茶業会議所専務理事、茶生産農家

旭日双光章、黄綬褒章受章のほか、第46回農林水産祭天皇杯受賞。  
日本茶の最高峰、宇治茶を代表する茶農家

### 森 正美氏 京都文教大学教授

京都・宇治の地域文化を学び、学生と一緒に宇治茶や修学旅行生を案内するプロジェクトを企画・実践。宇治茶の世界文化遺産登録推進プラットフォームチーフ

ミニコンサート メンバー：ほぎまゆみ(Vo,G,Fl)、高松和弘(コウノトリ)(Vo,G)、  
Lepus(レプス) ミンソン(G,B)、弦牧潔(Dr)、織野ナオ(P)

2011年結成のプロジェクトバンド。豊かな自然や人、風景を曲にして、南山城村の茶畑コンサートのほか、カフェ、洋服店、古民家などを舞台に、演奏を続けている

### NPO 法人山城こみねっと

学校でのワークショップ授業や市民劇の企画を中心に多様な活動を展開

## 宇治茶を世界文化遺産へ

—日本茶のふるさと「宇治茶生産の景観」  
を未来へ伝える—

世界文化遺産は、ユネスコの世界文化遺産条約に基づいて登録される、未来へと伝えていくべき人類共通の遺産です。中世以来発展してきた日本茶の生産により形成され、育まれてきた「宇治茶生産の景観」は、この地で誕生した抹茶、煎茶、玉露の栽培法と製法の伝統と革新をよく表しています。現在も最高品質の日本茶の生産を通じて日本独自の文化である「茶の湯」を支えています。世界遺産登録を目指す背景には、日本茶とそれに関わる伝統文化を将来に語り伝え、保存、維持していこうという考えがあります。

本シンポジウムでは、日本茶を代表する抹茶、煎茶、玉露の発祥の地で、地域の皆さんとともに宇治茶の魅力を再発見し、その価値を発信していく契機としていただくため、多くの皆さんの御協力のもと開催するものです。ぜひご参加ください。



覆下茶園

## お申し込み方法

電話、ファックス、Eメールで、①お住まいの市町村 ②お名前  
③連絡先(電話、ファックス、Eメールアドレスのいずれか)、④手  
話通訳、車いす対応ご希望の有無を明記のうえ、右記あてお申し  
込みください。※但し定員に達し次第受付を終了させていただきます。

期限：10月15日(火)

【お申し込み先】

京都府府民総合案内・相談センター

電話：075-411-5000

(平日9時～17時：時間外は留守番電話)

ファックス：075-411-5001

eメール：411-5000@pref.kyoto.lg.jp

## お申し込み用紙(FAX用)

京都府府民総合案内・相談センター あて

ファックス：075-411-5001

お住まいの市町村	
お名前	(申込人数 人/代表者含む)
連絡先	※電話、ファックス、Eメールアドレスのいずれか

以下は希望される場合のみご記入ください

手話通訳	<input type="checkbox"/> 希望する ※手配の都合上、恐れ入りますが10月6日(日)までにお知らせください
車いす対応	<input type="checkbox"/> 希望する

※団体、グループで申し込みされる場合は、代表者の方についてご記入いただき、申込人数をお知らせください